

【大分類】 一般	【小分類】 参考図書	【作成日】 令和3年10月1日
<p>【Q-5】</p> <p>PC橋の維持保全に関する書籍はどのようなものがあるか。</p>		

【キーワード】 予防保全、外ケーブル、断面修復、グラウト再注入、支承、落橋防止システム

<p>【A-5】</p> <p>以下の書籍がある。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>◎購入希望者は、協会までFaxにてお申し込みください。</p> <p>Fax 03-3260-2518</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Fax（様式は任意）には、書籍名、数量、会社名、住所、氏名、電話番号を必ずご記入下さい。 ・代金の支払いは後払いです。 <p>（一社）PC建協事務局 TEL03-3260-2535 職員 永嶋 恵美子</p> </div> <p>このほか、プレストレストコンクリート工学会、土木学会、日本コンクリート工学会などの関連書籍も参考願う。</p>		
番号： I-21	PC構造物の維持保全－PC橋の更なる予防保全に向けて－	
概要	<p>・維持保全計画に必要なPC技術に関する変遷、PC構造物の点検ポイント、健全度評価、対策の判定についての留意点や、対策事例として26ケースの紹介をしている。その他に予防保全に必要な目視点検による性能診断事例35ケース、既設構造物の耐荷性能評価の留意点を付録として掲載している。</p> <p>発刊年月：2015年3月 非会員価格（税込み・送料別）：2,000円</p>	詳細
番号： I-10	外ケーブル方式によるコンクリート橋の補強実例図集[第2版]	
概要	<p>・平成11～14年の外ケーブル補強実績から10ケースを紹介している。（主に荷重増加に対する曲げ補強がメイン）</p> <p>発刊年月：2007年4月 非会員価格（税込み・送料別）：2,000円</p>	詳細
番号： IV-05	外ケーブル方式によるコンクリート橋の補強マニュアル(案)[改訂版]	
概要	<p>・株式会社高速道路総合技術研究所との共同研究で得られた成果を元にまとめている。外ケーブル補強工法に関する設計・施工の留意点とポストテンション方式PC単純T桁橋の外ケーブル補強計算例を掲載している。</p> <p>発刊年月：2007年4月 非会員価格（税込み・送料別）：3,000円</p>	詳細
番号： V-08	プレストレストコンクリート構造物の補修の手引き(案)[断面修復工法]	

概要	<p>・独立行政法人土木研究所との共同研究で得られた成果を元に主に塩害を受けるPC橋を対象に断面修復工法によって補修される際の手引きとしてまとめている。</p> <p>発刊年月：2009年9月 非会員価格(税込み・送料別)：2,000円</p>	詳細
番号：V-11	プレストレストコンクリート構造物補修の手引き「PCグラウト再注入工法」	
概要	<p>・PCグラウト充填不足の調査計画立案やPCグラウト再注入の施工計画を作成する際の手引きとしてまとめている。</p> <p>発刊年月：2020年4月 非会員価格(税込み・送料別)：2,000円</p>	詳細
番号：I-14	PC橋の支承部および落橋防止システムに関する設計資料(案)[改訂第3版]	
概要	<p>・平成14年の道路橋示方書の改訂に伴いPC橋の条件に対する支承部および落橋防止システムに関する考え方をまとめている。設計計算例としてタイプA支承(2径間連結プレT)、タイプB支承(2径間連結ポスト)、機能分離支承(2径間連結ポスト)、支点横桁、パラペットについて掲載している。</p> <p>発刊年月：2005年7月 非会員価格(税込み・送料別)：2,000円</p>	詳細
番号：I-24	PCアシスタント(2020年版)ープレストレストコンクリート技術者の必携書ー	
概要	<p>・PC構造物の計画・設計・施工時などの各段階で手元に置いて参考とする書籍として作成している。維持管理の章では、点検、診断や補修、補強に関わる参考図書や点検時の足場や車両の作業半径などを参考資料として掲載している。</p> <p>発刊年月：2020年8月 非会員価格(税込み・送料別)：4,500円</p>	詳細

【参考文献】

(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会HP:協会の活動_普及・広報_主要出版物一覧表
(<http://www.pcken.or.jp/techinfo/hosyu/sanko/index.shtml>)